

まくらのそうし  
枕草子

せいしょうなごん  
清少納言

うつくしきもの。うりにかきたるちごの顔。  
すずめの子の、ねず鳴きするに躍り来る。二  
つ三つばかりなるちごの、急ぎてはい来る道  
に、いと小さきちりのありけるを、目ざとに  
見つけて、いとおかしげなるおよびにとらえ  
て、大人ごとに見せたる、いとうつくし。

かしら あま  
頭は尼そぎなるちごの、目に髪かみの覆おおえる

を、かきはやらで、うちかたぶきて物ものなど見  
たるも、うつくし。